

NEWS はりきゅう

-漢方内科 鍼灸治療室-

Vol. 04

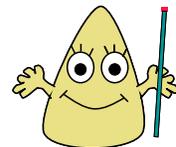


ようこそ、
鍼灸の世界へ！

今回のテーマは
「灸頭鍼について」



2020年08月号
作成:川越 有紀(鍼灸師)



イメージアップキャラクター
お灸ちゃん



鍼と灸のコラボ、灸頭鍼。

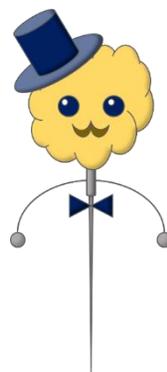
鍼灸師が行う治療法は「鍼」と「お灸」の2つに分かれますが、これを同時に行うことができる療法が「灸頭鍼」です。灸頭鍼は、身体へ垂直に刺されたステンレス製の鍼の柄に灸頭（艾を丸めた塊）を取り付け、それを燃焼させてツボを温める事で血流の循環を促します。腰部や下腹部のツボを施術すると、局所のみでなく他部位も温まり、患者さんは心地よい温もりを感じることができます。

～灸頭鍼の始まりと臨床～

灸頭鍼は昭和6年、笹川智興氏が始めてから広まったとされ、それを元に赤羽幸兵衛氏が「灸頭針法（昭和46年）」として著しています。

当鍼灸治療室では、鍼を切皮（刺入深度5mm以下）で留め、主に輻射熱による温熱療法として灸頭鍼を行っています。全体的に温める遠赤外線やホットパック等とは異なり、触診時に選んだツボを中心とした範囲で温める為、東洋医学が基礎となる療法になります。

通常のお灸と同じく、
艾の量や硬さを調節し、
患者さんに合わせた刺激量で行います。



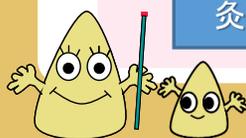
新・イメージアップ
キャラクター
モグニー
(Moxa Needle)



灸頭鍼



灸頭の様子



次号は鍼についてご紹介します。